

平成31年度
 劇場・音楽堂等機能強化推進事業
 (地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
 成果報告書

団 体 名	株式会社ジョイ・アート	
施 設 名	坊っちゃん劇場	
助 成 対 象 活 動 名	人材養成事業・普及啓発事業	
内定額(総額)	18,252	(千円)
公 演 事 業	0	(千円)
人材養成事業	3,831	(千円)
普及啓発事業	14,421	(千円)

(2) 平成31年度実施事業一覧【人材養成事業】

番号	事業名	主な実施日程	概要 (演目、主な出演者、スタッフ等)	入場者・参加者数	
		主な実施会場		目標値	実績値
1	松山市ミュージカル俳優養成講座	5月9日～3月14日	講師/中村茂昭、近藤誠二、大杉良、 齊藤かおる、村中弘和、脇山尚美	目標値	360
		県生涯学習センター		実績値	550
2	東温市実演俳優養成事業 東温ミュージカルスクール	4月1日～3月4日	講師/四宮貴久、井上珠美、大杉良、 岩淵敏司、忠の仁、合田緑	目標値	1,500
		東温7-トリックルセンター		実績値	907
3	愛媛県大学演劇部演劇合宿	7月6日～9月3日	講師/中村茂昭、近藤誠二、脇山尚美、 渡辺輝世美、松岡修平、河野慶	目標値	52
		松山大学		実績値	66
4	愛媛県西条市 市民演劇文化醸成事業「坊っちゃん劇場アカデミー」	8月24日～11月24日	スタッフ/大杉良、山本太郎、近藤誠二、 松岡修平、河野慶、中田祥一	目標値	60
		西条市総合文化会館		実績値	216
5	愛媛県宇和島市 舞台技術スタッフ研修講座	12月7日～2月8日	講師/中村茂昭、松岡修平、河野慶、 中村美和	目標値	30
		コスモスホール三間		実績値	32
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	

(3) 平成31年度実施事業一覧【普及啓発事業】

番号	事業名	主な実施日程	概要 (演目、主な出演者、スタッフ等)	入場者・参加者数	
		主な実施会場		目標値	実績値
1	小中高演劇鑑賞事業	4月14日～3月2日	演目/ミュージカル「瀬戸内工進曲」 出演/田中隆雅、吉田葵、井上珠美他	目標値	14,500
		坊っちゃん劇場		実績値	16,121
2	キャリア教育・人権教育巡回公演事業	4月1日～3月31日	演目/ミュージカル「三浦保の夢」他 出演/近藤誠二、斉藤かおる、他	目標値	3,600
		県内教育施設		実績値	3,680
3	愛媛県シニア演劇ワークショップ	4月1日～3月31日	講師/近藤誠二、斉藤かおる、村中弘和	目標値	250
		坊っちゃん劇場		実績値	326
4	愛媛県立今治特別支援学校演劇ワークショップ	4月21日～1月15日	スタッフ/近藤誠二、斉藤かおる、村中弘和、中村茂昭、山内陽子	目標値	120
		今治特別支援学校		実績値	82
5	愛媛県高校演劇部夏期講習	8月9日	講師/斉藤かおる、松岡修平、河野慶	目標値	200
		坊っちゃん劇場		実績値	115
6	愛媛県教職員表現力を高めるワークショップ	8月28日	講師/中村茂昭、松岡修平、河野慶	目標値	100
		坊っちゃん劇場		実績値	36
7	東温市小中学校演劇活性化事業	5月1日～1月31日	スタッフ/近藤誠二、中村茂昭、新名真裕美、村中弘和、松岡修平	目標値	500
		東温市小中学校		実績値	411
8	学校法人河原学園演劇ワークショップ	4月1日～3月2日	講師/脇山尚美、渡辺輝世美、松岡修平、河野慶、中村茂昭、近藤誠二	目標値	1,600
		坊っちゃん劇場		実績値	1,350
9	愛媛県立病院、新人看護師コミュニケーション力を高めるワークショップ	10月11日	講師/中村茂昭、松岡修平	目標値	60
		坊っちゃん劇場		実績値	48
10	四国中央市 キッズ演劇ワークショップ	11月2日～2月2日	講師/中村茂昭、村中弘和、新名真裕美、河野慶	目標値	30
		坊っちゃん劇場		実績値	32
11	視覚、聴覚障がい者演劇鑑賞事業	3月1日	演目/ミュージカル「瀬戸内工進曲」 出演/田中隆雅、吉田葵、井上珠美他	目標値	80
		坊っちゃん劇場		実績値	66
				目標値	
				実績値	
				目標値	
				実績値	

2. 自己評価

(1) 妥当性

自己評価
社会的役割（ミッション）や地域の特性等に基づき、事業が適切に組み立てられ、当初の予定通りに事業が進められていたか。
坊っちゃん劇場のミッション 1) 舞台芸術をとおして「次代を担う子供たちに地域の歴史や伝統・文化を繋いでいく」 2) 多くの皆さまと手を取り合って舞台芸術の振興を行う 人材育成事業 ミッション2)に基づき、人材養成事業では松山市、東温市、西条市、宇和島市で実演芸術家や舞台技術スタッフの養成講座を行った。特に地元の東温市では、「東温市実演俳優養成事業・東温ミュージカルスクール」を通年で実施。首都圏で活躍する演出家や坊っちゃん劇場のプロの俳優、舞台スタッフを講師に登用し、200講座を開講し、市民の舞台芸術への関心を喚起した。 普及啓発事業 ミッション2)に基づき、坊っちゃん劇場の創作・上演するミュージカル「瀬戸内工進曲」の観劇をベースに、県内の子どもたちにふるさとの歴史・文化や舞台機構のワークショップを行う「小中高演劇鑑賞事業」や、島嶼部や僻地など来場の困難な地域へは、「キャリア教育・人権教育巡回公演事業」で現地に赴き、愛媛の歴史や偉人を題材としたミュージカルを上演するなど、舞台芸術をとおしたふるさと教育・情操教育を行い、地域劇場の社会的役割を果たすことができた。
助成に値する文化的、社会的、経済的意義等が継続して認められるか。
教育機関との連携事業 普及啓発事業では、各自治体の教育委員会と連携し、「小中高演劇鑑賞事業」、「キャリア教育・人権教育巡回公演事業」、「愛媛県高校演劇部夏期講習」、「東温市小中学校演劇活性化事業」を実施し、小～高校生が舞台芸術を鑑賞・体験する機会を促進。高等教育との連携では、「学校法人河原学園演劇ワークショップ」を開催し、舞台芸術鑑賞と俳優やスタッフによる演劇スキルを活用したコミュニケーション能力向上ワークショップを行った。人材養成事業では、「愛媛県大学演劇部演劇合宿」を松山大学と連携して開催。大学演劇部のスキルアップ研修を行い、俳優・舞台スタッフの育成に努めた。 医療機関との連携事業 愛媛県立病院と協同で「愛媛県立病院・新人看護師コミュニケーション力を高めるワークショップ」を開催。日常生活や業務での舞台芸術のスキルの有効性を実証するため、今後も対象施設を増やし、地域の医療・福祉現場の環境改善に寄与したい。
障がい者への取り組み 「愛媛県今治特別支援学校演劇ワークショップ」では、プロの俳優と知的障害を持つ子どもたちとが協働でミュージカルを制作・上演。障がいを持つ子どもたちが体験できる事業として継続して実施する予定である。 (資料No.1)

(2) 有効性

自己評価

目標を達成したか。

人材養成事業の指標達成状況

- ・人材育成事業の新たなプログラムの開発及び質的向上と参加者の拡大

新規プログラムとして「東温市実演俳優養成事業・東温ミュージカルスクール」を実施。年間をとおして開講できたことにより、新たな人材育成プログラムとして定着させていきたい。今年度の実績を基に、次年度からは本格的な舞台俳優を養成できるカリキュラムを制作・実行し、プロのミュージカル俳優育成を目指したい。

参加者人数に関しては、

「松山市ミュージカル俳優養成講座」	目標値 360	実績 550
「東温ミュージカルスクール」	目標値 1500	実績 907
「愛媛県大学演劇部演劇合宿」	目標値 52	実績 66
「西条市坊っちゃん劇場アカデミー」	目標値 60	実績 216
「宇和島市舞台技術スタッフ研修講座」	目標値 30	実績 32

事業合計目標 2,002 人に対して実績 1,771 人の参加となった。目標値に届かないものの、通年事業の 2~3 月のコロナ禍の影響を除けば、概ね指標通りの結果であった。

普及啓発事業の指標達成状況

- ・小学校、中学校、高校の児童、生徒への舞台鑑賞機会の拡大

「小中高演劇鑑賞事業」の坊っちゃん劇場観劇者数の指標を 17,000 人と設定していたが、12 月のインフルエンザの流行と 2 月以降の新型コロナウイルスの影響を受け、16,121 人と若干届かなかった。

事業全体としても、参加者目標値 26,540 人に対し、実績値 22,267 人と 12 月以降の事業の参加者減が影響している。コロナウイルスに関しては次年度にも影響を及ぼす恐れもあるため、各教育機関との連携をより一層深めながら、事業開催時期を決定して行くことが必要である。

※各実績は平成 31 年度 申請書・実績報告書参照

(3) 効率性

自己評価

アウトプットに対して、事業期間が適切で、当初の計画通りに進んだか。

アウトプットに対して、事業費が適切で、当初の計画通りに進んだか。

人材養成事業

本 5 事業に関しては、予定実施回数 164 回に対し、271 回実施することができた。

助成対象経費の実績が申請時の 93.68%であることから、概ね計画通りの予算執行のなか講座数を増やすことができたことは、各講師のスケジュール調整や講師料などへの協力の賜物である。特に、今年度新規事業である「東温ミュージカルスクール」は、受講者定着に向け、各講師が自身の SNS などソーシャルメディアで積極的に周知を行い、受講者のニーズに沿った講座スケジュールになるよう年間をとおして改善・実行したことにより訴求力が高まり、次年度の展開に期待の持てる環境となった。

普及啓発事業

本 11 事業に関しては、予定実施回数 244 回に対し、224 回の実施と予定を若干下回った。減少理由としては「小中高演劇鑑賞事業」で予定されていた 2～3 月分 10 回がコロナ禍の影響で中止されたことである。

経費に関しては要望比 94.02%と、概ね計画通りで、低減の理由としては、先に挙げた 2～3 月分の「小中高演劇鑑賞事業」の実施回数減が主である。

参加者数

人材養成 5 事業の予定参加者数は 2,002 人、普及啓発 11 事業の予定参加者数は 26,540 人に対して、1,771 人 (88.4%)、22,267 人 (83.9%) という実績値となった。学校や子どもたちを対象としたワークショップにおけるインフルエンザ、コロナウイルスの影響による参加者減ではあるが、今後もこのような状況が断続的に起こる可能性もあるので、多人数が一所に集まる従来の講座やワークショップの他に、少人数制やネット回線を利用した個別講座など、新たな様式の事業企画や開発の必要性を感じる。

※各実績は平成 31 年度 申請書・実績報告書参照

(4) 創造性

自己評価

地域の文化拠点としての機能を最大限に発揮する優れた事業であった（と認められる）か。

劇場を象徴する人物、キーパーソン

○芸術監督 忠の仁

舞台芸術学院の講師を務めた脚本・演出家の忠の仁を 2017 年から舞台芸術監督に迎え、舞台や事業の品質向上に努めている。ミュージカル分野の指導ができることで、人材養成事業「東温ミュージカルスクール」の責任者としてカリキュラムの作成のほか、自ら講師として指導するなど地域の実演芸術家育成にも貢献している。

○運営責任者 平野淳

運営責任者である劇場支配人・平野淳の主な役割は、「人員配置」、「従業員教育」、「施設・設備管理」、「法令とコンプライアンスの遵守」、「情報の共有」である。来場者が安全に安心して観劇できるよう、ハード、ソフト両面に気を配っている。また、オーディションを経て全国から集まる舞台俳優には、ロングラン公演が終了しても継続して愛媛県で俳優活動ができるよう環境を整えている。2018 年度ミュージカル「よろこびのうた」の出演者の内 3 名が 2019 年度のミュージカル「瀬戸内工進曲」のオーディションに合格し、継続して出演したほか、6 名の出演者も過去のロングラン公演を複数年経験しており、役者からの信頼も年を経るごとに厚くなっている。

○舞台監督 松岡修平

舞台技術責任者・松岡修平は舞台芸術監督・忠の仁との連携で作品の品質管理の向上に努め、運営責任者・平野淳と共に設備管理に努めている。これにより年間約 250 回あるミュージカル公演は日々成長しており、顧客満足度を高めている。また、日常の細やかな機材管理により機材トラブルを未然に防いでおり、安定した質の高い舞台を提供している。さらに地域の学校演劇部やアマチュア劇団への技術提供により、県内の舞台芸術活動の活性化に貢献している。

提携団体、市民との連携

坊っちゃん劇場は年間をとおして上演するロングランミュージカルを愛媛新聞社と共催で行っており、広告宣伝やチケット販売、貸切公演の開催等で連携を図っている。また、伊予銀行との協同事業で毎年夏に行われる「俳句を詠もう」イベントは今年で 10 回目となり、多くの子どもたちに舞台芸術と愛媛を代表する文化である俳句を体験する事業として好評を博している。

2015 年より市民ミュージカルの立ち上げにも積極的に関わっており、県内では東温市、砥部町、西条市、八幡浜市、県外では岡山市の市民ミュージカルをプロデュースした。今年度は北宇和郡松野町で新たに立ち上がった町民劇団「森の国まつ劇団」の演技指導に携わり舞台品質を向上させるなど、地域の舞台芸術振興に貢献している。（資料No.3）

自己評価

地域の実演芸術等の振興など、地域の文化芸術の発展につながっていた（と認められる）か。

公演・事業の特長

○ミュージカル「瀬戸内工進曲」

人材養成事業、普及啓発事業で活用した坊っちゃん劇場ミュージカル「瀬戸内工進曲」は明治時代に愛媛県新居浜市の別子銅山を舞台に、煙害問題の解決や環境復元に取り組み、「住友中興の祖」とされる伊庭貞剛を題材とした作品で、昨年度制作・上演し、総合情報サイト「All About」でミュージカル・アワード・ファミリーミュージカル賞を受賞したミュージカル「よろこびのうた」の制作スタッフ（脚本/羽原大介、演出/錦織一清、音楽監督/岸田敏志、装置/土屋茂昭、他）により制作されたミュージカルである。本作は新居浜市、西条市、四国中央市で開催された東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」に合わせて企画されたもので、地域振興の一環としての役割も果たしている。（資料No.4）

○人材養成事業「東温ミュージカルスクール」

東温市は2017年、地域の拠点劇場である坊っちゃん劇場を核とした、東温市独自の魅力を創出する「アートヴィレッジとうおん構想」策定、全国に誇れる文化創造都市を目指している。本事業は地域住民に気軽に舞台芸術を体験していただき、そこから舞台俳優、舞台スタッフを志す人材を育成する事業である。坊っちゃん劇場の公演により都市部でなくても子どもの頃から本格的なミュージカルを観る環境が出来たことにより、舞台芸術に興味を持つ子どもたちが増加していることから、「実際に演じてみる」、「創作活動に参加してみる」機会を提供し、東温市や近隣地域の実演芸術家、舞台スタッフの育成・確保に努めた。講師は坊っちゃん劇場に出演する俳優や、演出家、地域で活躍する歌手やダンサーが努めているが、将来的には都市部や他県で活躍している俳優や制作スタッフ等が東温市に定住して表現・創作活動をする傍ら、指導者として活動できるような事業を目指している。講座はミュージカルに必要な発声や歌唱・ダンス・演技のみならず、ダンスの基礎となるクラシックバレエ、地方の民族舞踊、シェイクスピアなどの世界文学やインプロヴィゼーション、年齢を問わず参加できるストレッチダンスなど多様な舞台表現を体験することが可能で、地域住民の舞台芸術に対する新たなニーズとコミュニティを創出している。

○普及啓発事業「愛媛県シニア演劇ワークショップ」

東温市の総人口は微減傾向が続いており、総人口に占める65歳以上の高齢者の割合は2013年では26.1%であったものが、2017年には29.4%に上昇し、少子高齢化が進行している。本市では、舞台芸術の産業化とアーティスト人材の移住を目的とした「アートヴィレッジとうおん構想」による人口の拡大を目指すとともに、高齢化への対策も進めて行かなければならない。本事業は中高年・高齢者を対象とした演劇ワークショップを行い、表現の場を提供することにより、心身ともに健康でいるための環境を創造するとともに、高齢者の経験や知識を活かした演劇活動で介護や認知症等の諸問題を啓蒙する事業である。本年度は年間を通して定期的に集まれる環境が出来たことにより、中高年・高齢者の新たなコミュニティの創造が可能となった。また、愛媛県内の医療・福祉施設で行う認知症などを題材とした舞台では、大道具や音響・照明など本格的に制作できることから、出演者はもとより、観劇者からも喜ばれている。

(5) 持続性

自己評価

事業を通じて組織活動が持続的に発展した（と認められる）か。

人材面

坊っちゃん劇場運営に関わる職員8名は全て正規雇用の社員であり、平均勤続年数は8年。舞台俳優、舞台スタッフ、フロアスタッフ等は専門とする弊社関連企業に委託し派遣されている。運営面では愛媛県生涯学習センター、松山市子規記念博物館、愛媛県南予文化会館等と連携し運営の状況を共有している。他施設の事業運営を学ぶことにより、組織体制の整備や施設管理、自主企画のブラッシュアップを図っている。

ボランティアについては、2019年度より裏方スタッフボランティアの募集を始めた。現在までに東温市民5名の登録がある。ボランティアスタッフの主な役割は、舞台の大道具・小道具・衣装の制作補助である。子育てが一段落した主婦や定年された電気工事士など、地元の40代～60代の方々が在籍しており、それぞれの得意分野で社会参加ができ、やりがいがあるとの感想を頂いている。また、ボランティアスタッフの協力により、制作にかかる作業時間が短縮されるため、舞台稽古や営業活動が細やかに行われるようになった。

財務面

事業運営に対する資金は、親会社である株式会社ビージョイより調達している。

日常行われる事業に関しては従事者全員が共通の認識を持って取り組み、目標を達成できるようPDCA表を基に行っている。事業終了後には目標の達成率や波及効果等を検証し改善していく事により、継続的な事業運営と利用者増を図っている。また、2016年度より県内の金融機関3行（伊予銀行・愛媛銀行・愛媛信用金庫）から各5%の出資を受けている。

2016年に発足した「坊っちゃん劇場後援会」は、地域の文化芸術・観光振興と地域の活性化を図るため、坊っちゃん劇場と地域とを繋ぐ役割を担うことを目的に設立された。本会は劇場と会員との交流を図る事業や広報、普及のための事業を行い、現在、法人会員605社、個人会員1,210名の規模で活動している。

各方面とのネットワーク

劇場・音楽堂との連携により上演した実績（過去5年）

2015年2月 ミュージカル「鶴姫伝説」広島公演 アステールプラザ

2016年9月 ミュージカル「お遍路さんどうぞ」四国巡回公演

香川県レグザムホール、高知県県民文化ホール・徳島県鳴門文化会館・丸亀市民会館

2017年9月 ミュージカル「52days」東京公演 新宿文化センター

2018年10月 ミュージカル「よろこびのうた」徳島公演 あわぎんホール

2018年11月 ミュージカル「よろこびのうた」東京公演 江東区立ティアラこうとう

2019年3月 ミュージカル「誓いのコイン」宇和島公演 愛媛県宇和島市立南予文化会館

今後の計画

2020年(9月予定) ～おかやま桃太郎伝説～「鬼の鎮魂歌」岡山公演 岡山シンフォニーホール

2021年(3月予定) ～おかやま桃太郎伝説～「鬼の鎮魂歌」宇和島公演 愛媛県宇和島市立南予文化会館